

---

# 情報 I No. 05

## 情報セキュリティ

---

年	2	組		番		名前	
---	---	---	--	---	--	----	--

第1章 情報社会の問題解決 6. 情報社会と情報セキュリティ (教 P32-37)

☞情報セキュリティとは何か？なぜ必要とされるのか？

【TRY】①次のサイトでスマートフォン利用における脅威を体験しよう。

項目	どのような内容？
フィッシング詐欺	
ワンクリック詐欺	
ランサムウェア	



②自分のパスワードの安全性も確かめてみよう

より安全性の高いパスワードも考えて、安全性について試してみよう

③大阪府警サイバー犯罪対策室のページの「注意喚起情報」で、ネット利用に際しどのようなことに注意すべきか、どのような脅威が増えているか項目を3つ書きだそう。

項目	気を付けること



【知識の整理】

- ① ( ) = コンピュータや情報通信ネットワークを使った犯罪
- 1) ( ) = セキュリティの欠陥や不正に ID・パスを使って侵入すること  
(例) 他人の ID・パスを利用して不正に SNS などに侵入するなど
- ※ ( ) = だましたり、盗み見るなど情報技術を使わずに情報を盗む
- 2) ( **コンピュータ・電磁記録対象犯罪** ) = コンピュータを不正に操作しデータを改ざんするなど  
(例) コンピュータウイルスやマルウェアの作成・提供
- 3) ( ) = ネットワークを利用して行う犯罪  
(例) 違法な情報の送信、掲示板での誹謗中傷、フィッシング詐欺

↓ 安全対策が必要！

- ② ( ) = 不正行為や不慮の事故に対して安全対策を講じる
- 1) 技術で・・・ **認証技術** (例) ユーザ ID とパスワードを使った認証
- ・ ( ) = 指紋、顔の特徴など
  - ・ **多要素認証** = 暗証番号 + 生体認証など異なる 2 つの情報を使う
- 2) 組織で・・・情報セキュリティの 3 要素をふまえた **情報セキュリティポリシー** の構築
- ・ **機密性** = 認められた者だけが情報にアクセスできる
  - ・ **完全性** = 内容が正しい情報が維持されていること
  - ・ **可用性** = 使いたいときにいつでも使えること
- 3) 個人で・・・推測されにくいパスワード、情報モラル・法律を守る、正確な知識と判断

③ 情報セキュリティを脅かすもの

- 1) ( ) = 被害を与えようとする悪意を持って作成された不正ソフトウェア
- ・ ( **コンピュータウイルス** ) = 様々な被害 (破壊、送信など) を与えようとする悪意を持って作られたプログラムのこと
  - ・ ( **ボット** ) = ウィルスに感染させたコンピュータを外部から操り、悪用するプログラム
  - ・ ( **スパイウェア** ) = 情報機器内の情報を収集し、採取者に送信するプログラム
  - ・ ( **ランサムウェア** ) = 情報機器内のデータを勝手に暗号化し、複合を条件に支払いを要求するプログラム

**【確認課題】 調べよう・考えよう！**

1. ワンクリック詐欺・フィッシング・ネットショッピング詐欺について、どのような対策ができるか調べて書きましょう。(参考：教科書 P37)

	対策をどうすればいいか？
ワンクリック詐欺・ 架空請求	
フィッシング	
ネットショッピング・ ネットオークション詐欺	

2. マルウェア（コンピュータウイルス、ボット、スパイウェア、ランサムウェア）はどうやって感染し、どのような被害をもたらすか。1つ調べて書いてください。

どうやってウイルスに感染するか？	感染するとコンピュータどうなるか？

**【振り返り】 No. 05 の授業で学んだこと、気づいたこと、考えたことを箇条書きで書きましょう。**

--

☞ 箇条書きで3行以上かきましょう